2026年10月30日

北海道新聞社

「道南ビジネスアイデアコンテスト2027」応募要項

1. 応募期間

2026年10月30日(金)～2027年1月 12 日(火)23:59 ※提出期限厳守

2. 応募内容

＜ビジネスアイデアの応募テーマ＞
「道南の未来を明るくするビジネスアイデア」

――本コンテストでは、「道南の未来を明るくするビジネスアイデア」を募集します。
道南には「目に見える資源」である自然環境・観光地・食・建築物・交通網など、地域特有の資源があります。また「目に見えない資源」である歴史・文化・伝統・人材・コミュニティ・技術・風習など、形のない魅力や強みも持っています。
道南が持つこうした資源を掛け合わせながら、地域課題の解決や新しい価値創出につながる発想を自由に提案してください。
観光振興、産業活性化、教育、環境保全、福祉、防災、まちづくり、人口減少対策など分野は問いません。日常の気付きや未来へのビジョンを盛り込み、「地域をより良くする実現性あるアイデア」を期待しています。

＜ビジネスアイデアの具体例＞
・道南の目に見える資源である「地元食材」を使って、若者向けの新感覚スイーツを開発。TikTok を活用した従来にはない新しい手法でマーケティングを行い、道南を含む幅広いエリアにネット販売することで、短期滞在ではなかなか味わうことの難しい地元食材の魅力を PR する。
・道南の目に見えない資源である「箱館戦争」の歴史を題材にしたアプリ・ゲームを開発し、実在の施設や観光名所と連動するキャンペーンを実施。道南の魅力を新しい手法で広めることで、観光客の流入により関係人口を増やしつつ、アプリから広告収入を得るビジネスを作る。

3. 応募対象

＜U18 部門＞
　2026 年 4 月 1 日時点で 18 歳未満の学生の方で、なおかつ渡島・檜山振興局管内に在住・あるいは過去に在住していた方。

＜U26 部門＞
　2026 年 4 月 1 日時点で 18 歳以上 26 歳以下の学生の方で、なおかつ渡島・檜山振興局管内に在住・あるいは過去に在住していた方。

※全学年、学校・チーム・個人単位で応募が可能です。
※過去道南に在住していた学生の方は、当時の「学生証・卒業証明書・住民票」のいずれかのコピーをご提出ください。
※U18 部門・U26 部門の対象の方が混在するチームを編成する場合、U26 部門にご応募ください。
※一次審査を通過した応募者の方及び応募作品の概要については、公式サイト・北海道新聞紙面等に掲載させていただきます。
※一次審査を通過した方には、発表直前フィードバックセッション（2/6・7）及び最終審査会（3/6）にご参加いただく必要がありますので、予めご了承の上ご応募ください。

4. 審査プロセス

＜一次審査＞2027 年 1 月 13 日（水）～1 月 24 日（日）
　書類審査を行い、最終審査会への進出者を決定します。
　一次審査通過者は、1 月 25 日（月）以降に公式サイトにて発表予定です。
　ご応募いただいた全てのビジネスアイデアに対し、STARTUP HOKKAIDO によるアドバイスなどの一言コメントがついた審査結果を通知します。
　また、一次審査通過者には北海道新聞の過去記事を検索できるサービス「どうしんDB」を2027 年3月 31 日（水）までご利用いただける特典をお渡しします。

＜フィードバックセッション＞2027 年 2 月 6 日（土）・7 日（日）
　最終審査会進出者に向けたブラッシュアップ研修会を実施いたします。
　ビジネスアイデアの実現性を高めるための工夫やプレゼン資料の洗練など、スタートアップ支援を専門とするプロから直接アドバイスを頂ける貴重な機会です。

当日の詳細は一次審査通過者にご連絡いたします。

※審査には一切関係ありませんので、安心してご参加ください。
※当日は北海道新聞社による取材・撮影の可能性がございます。取材・撮影した内容は公式サイト及び北海道新聞紙面上にて掲載させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

＜ヒアリングウィーク①・②＞2027 年 2 月 8 日(月)～21 日(日)
最終審査会進出者向けに、疑問点や課題解決のお手伝いをさせていただくべく、ヒアリングを実施する期間です。本期間外も随時お問い合わせいただけますが、最終審査会での発表に向けて各種アドバイスを受けたい方は、本期間までに発表資料をご準備ください。

※審査には一切関係ありませんので、安心してご参加ください。

＜最終審査会＞2027 年 3 月 6 日(土)
函館コミュニティプラザ G スクエア(函館市本町 24 番 1 号 シエスタハコダテ 4 階)にて最終審査会進出者にプレゼンテーション(7分程度)を行っていただき、質疑応答(3 分程度)を経て、審査員・企業・一般参加者による最終審査を行います。
また、当日は審査員・企業・学生による「アイデアマッチング交流会」にご参加いただきます。アイデアマッチング交流会は全ての学生の方が参加可能です。

※最終審査会の様子は NCV の動画配信アプリ「ロコテレ」にて後日配信される予定です(アイデアマッチング交流会を除く)。
※当日は北海道新聞社による取材・撮影の可能性がございます。取材・撮影した内容は公式サイト及び北海道新聞紙面上にて掲載させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

5. 審査のポイント

審査に際しては、主に以下のような点について評価します。

＜Point1 独創性・地域性＞
・新規性や独自の切り口があるか
・道南ならではの有形・無形資源を活用しているか

・他の地域や既存の事例にはない「道南発」の魅力があるか

＜Point2　実現可能性＞
・必要な人材・資金・技術・時間などが具体的に考えられているか
・実現に向けたステップやプロセスが明確に示されているか
・実際に事業化・社会実装できる可能性が高いか

＜Point3　社会的・経済的効果＞
・地域課題の解決や住民の暮らしの向上につながるか
・観光・産業振興・雇用創出など、経済効果を期待できるか
・持続可能性（継続的な展開やビジネスモデルの成立可能性）があるか

＜Point4　表現力・発表力＞
・アイデアの内容が分かりやすく整理されているか
・説得力・熱意・プレゼンテーションスキルがあるか
・メンバー全員が役割を果たし、協力してアイデアを形にしているか

6. 表彰

U18 部門、U26 部門の区分に基づき、それぞれ最優秀賞（賞金 30 万円）を授与します。

＜最優秀賞＞
・記念トロフィー
・賞金 30 万円

※賞金の入金については、別途入金用の新規口座開設をお願いする可能性がございます。
詳しいお渡し方法につきましては、入賞者のみに後日お知らせいたします。

7. 応募方法

（1）応募内容について
ご応募いただく前に、以下の①～④の内容を必ずご確認ください。

①ビジネスアイデアの概要

提案するアイデアの目的・内容・実現方法を、第三者が見ても理解できるように簡潔に記載してください。タイトル・キャッチコピーも自由に設定可能です。

②データや引用文献の出所・出典

調査・分析に基づくデータやグラフ、他者の研究・資料などを用いる場合は、出典（書籍名・発行元・URL など）を必ず明記してください。

引用が確認できない場合は、審査の対象外となる場合があります。

③図表やビジュアルの使用

文章だけでなく、図表・イメージ・写真等を用いても構いません。見やすく整理された内容は、審査時の理解が高まります。

④実現可能性・道南との関わりの明示

提案がどのように道南地域の資源・課題に関連しているのか、どのように実現を目指すのかを具体的に記載してください。

（2）応募資料の形式

応募に必要な情報の入力および書類の提出は、すべて公式サイトの応募フォーム（Google フォーム）から行ってください。

①応募者・メンバー情報

氏名、学校・所属、学年、連絡先等を、応募フォームの所定の欄に直接入力してください。チームで応募する場合は、代表者を含むメンバー全員の情報を入力してください。

②ビジネスアイデアシート

公式サイトから所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、Word（拡張子 .docx）または PDF（拡張子 .pdf）で応募フォームに添付してください。

様式を印刷して手書きし、PDF 化して提出することも可能です。複数ページになる場合は、すべてのページを1つのファイルにまとめてください。

③保護者同意書【該当者のみ】

応募日時点で 18 歳未満の方は、所定の保護者同意書に必要事項を記入し、保護者本人が署名したものを、PDF（拡張子 .pdf）または JPEG（拡張子 .jpg）で応募フォームに添付してください。

チームに 18 歳未満のメンバーが複数いる場合は、対象者全員分を1つのファイルにまとめてください。複数ページになる場合は PDF をご利用ください。

④過去の道南居住を確認できる書類【該当者のみ】
現在道南以外に居住し、過去の道南居住歴に基づいて応募する方は、当時の学生証、卒業証明書、住民票のいずれかのコピーを、PDF（拡張子 .pdf）または JPEG（拡張子 .jpg）で応募フォームに添付してください。
チームに対象者が複数いる場合は、全員分を1つのファイルにまとめてください。複数ページになる場合は PDF をご利用ください。

＜添付ファイルに関する共通事項＞
・ファイルの容量は、応募フォームに表示された上限以内としてください。
・文字、図表、写真等が鮮明で、すべてのページを確認できる状態で提出してください。
・ファイルにパスワードを設定しないでください。
・ファイル名は「応募部門_チーム名_書類名」としてください。個人応募の場合は、チーム名を応募者氏名に置き換えてください。
例：「U18_道新高校料理部_ビジネスアイデアシート.pdf」

（3）応募手続き
①応募要項の確認
本要項をよく読み、応募資格、提出書類、注意事項等をご確認ください。

②応募資料の準備
公式サイトからビジネスアイデアシートをダウンロードし、必要事項を記入してください。保護者同意書や過去の道南居住を確認できる書類の提出が必要な方は、あわせてご準備ください。

③応募フォームへのアクセス
公式サイトの応募フォーム（Google フォーム）にアクセスし、Google アカウントにログインしてください。ファイルの添付には、提出する方の Google アカウントが必要です。

④必要事項の入力
応募部門、アイデア名、応募者・メンバー情報、連絡先等を、応募フォームの案内に従って入力してください。チームで応募する場合は、代表者を含むメンバー全員の情報を入力し

てください。

⑤応募資料の添付
完成したビジネスアイデアシートと、該当する方の必要書類を、応募フォームの指定箇所に添付してください。

⑥確認・送信
入力内容と添付ファイルに誤りや不足がないことを確認し、応募要項等の確認・同意欄に回答のうえ、応募締切までに「送信」ボタンを押してください。

⑦受付完了の確認
送信後、受付完了画面が表示されたことを必ずご確認ください。入力途中の保存のみでは応募は完了しません。

※応募は１個人または１チームにつき１回限りとし、応募できるアイデアは１件とします。異なるアイデアによる複数応募はできません。
※教員・保護者等による代理入力・提出も可能です。応募者本人および、チーム応募の場合はメンバー全員に内容を確認したうえで提出してください。
※事務局からの連絡は、応募フォームに登録された連絡先に行います。日常的に確認できる連絡先を入力してください。

(4)注意事項
＜個人情報の取り扱いに関する事項＞
1. 北海道新聞社(以下「当社」)は、本コンテストへの応募・参加に際して提供された氏名、学校・所属、学年・年齢、連絡先、応募・参加履歴および案内配信への同意内容を、利用目的に必要な範囲でデータベースに登録し、適切に管理します。
2. 取得した個人情報は、本コンテストの応募受付、応募資格の確認、審査・表彰・結果発表、応募者・参加者への連絡、参加に関する支援、記念品・特典等の提供および運営改善のために利用します。また、本コンテストの広報・報道、公式サイト・SNS・新聞紙面等への掲載に際して、氏名・学校名・学年等を必要な範囲で公表する場合があります。
3. 当社は、別途同意を得た方について、登録情報を本コンテスト終了後も管理し、当社が主催・共催・運営する各種イベント、講座、セミナー、交流会、コンテスト、キャンペーン等の案内、参加者募集、関連アンケートおよび取材・参加協力の依頼に利用します。対象には、教育・学び、就職・キャリア、起業・ビジネス、地域交流、文化・スポーツ等の分野を含み、案

内は電子メール等、本人が同意した連絡方法で行います。
4. 前項の情報利用および案内の受け取りへの同意は任意です。同意しない場合や、後から案内の停止を申し出た場合も、本コンテストへの応募、審査、表彰および参加者支援に不利益はありません。
5. 保護者同意書、応募資格の確認書類および賞金等の振込先情報は、それぞれの確認・手続きに必要な目的に限って利用し、他のイベント・企画の案内には利用しません。
6. 当社は、審査に必要な応募作品・氏名・所属等を審査員に提供するほか、運営や案内配信等の業務を委託する場合、必要な範囲で個人情報の取り扱いを委託し、委託先を適切に監督します。これらの場合および法令に基づく場合を除き、本人の事前の同意なく第三者に個人情報を提供しません。協賛企業・関係団体等が自らの営業・勧誘等に利用するための情報提供については、提供先・提供項目・利用目的を示し、別途同意を得ます。
7. 登録情報は、利用目的の達成に必要な期間保管し、定期的に見直して、不要となった情報を削除するなど適切に取り扱います。本人は、配信メール等に記載する方法または本要項のお問い合わせ先への連絡により、今後の案内の停止を申し出ることができます。また、自己の個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等の申し出については、本人確認のうえ、法令に従って対応します。

＜応募作品の権利・取扱いに関する事項＞
1. 応募作品に係る著作権（著作権法第 27 条・第 28 条を含む一切の権利）は応募者に帰属します。
2. 応募者は、事務局および協賛企業が、広報・PR・報道・記録目的で、応募作品（タイトル、概要、発表内容を含む）を無償で使用・公開できることに同意するものとします。
3. 応募者は、第三者の著作権・商標権・意匠権・肖像権・その他の権利を侵害しない作品を提出してください。権利侵害が認められた場合、応募の取消し、受賞の無効、その他必要な対応を行うことがあります。
4. 応募作品に使用する画像・音源・アイデア・資料等について、出典がある場合は明示してください。

＜特許権・アイデアの取り扱いに関する事項＞
1. 応募作品に技術的アイデア等が含まれる場合、必要に応じて応募者自身が特許出願等の権利保護を行ってください。
※事務局・協賛企業は、応募者の発明等の権利保護義務を負いません。
2. 協賛企業や審査員から助言・フィードバックを受けた内容について、応募者と企業の間で共同開発・共同出願等が生じる場合は、双方の協議により決定します。

＜禁止事項＞
1. 法令、社会倫理、公共秩序に反する内容
2. 第三者の権利・名誉・プライバシーを侵害する内容
3. 虚偽の申告
4. 他コンテスト等で受賞済作品の無断転用
5. AI 生成物を使用する際の著作権規定に反する利用
6. 企業名や特定の商品などの広告宣伝を目的とするもの
7. 政治活動又は宗教活動に関するもの
8. その他本コンテストの趣旨から、事務局が不適当と認めるもの

＜免責事項＞
1. 応募作品の紛失、破損、データ消失等に関する責任は負いません。
2. 応募作品に関する権利侵害等に起因するトラブルについて、事務局は責任を負いません。

＜同意条項＞
1. 応募者は本規約に同意のうえ応募したものとみなします。
2. 本規約は、法令の改正や運営方針の変更等により、事務局が必要と判断した場合、予告なく改定することがあります。改定後の内容は本コンテスト公式サイト等に掲載した時点で効力を生じるものとします。

8. 実施主体

【主催】 北海道新聞社
【協力】 STARTUP HOKKAIDO

9. お問い合わせ先

北海道新聞函館支社営業部　担当：小崎
メールアドレス　hiromichi2004@doshinpress.jp
TEL　0138-32-6669
受付時間　10:00～17:00（土日祝を除く）